

**目的** 跡地活用

**中心市街地(柳ヶ瀬~つかさのまち)のにぎわいの創出**

**上位関連計画**

- ◆集約型まちづくり
- ◆行財政効率化

**跡地を活用したまちづくりの方向性**

**にぎわいの質、形**

- ◆文化的活動によるにぎわい  
文化や芸術に対する若い人の熱望を湧きあげる
- ◆消費活動によるにぎわい  
商業施設(地区)として人を呼び寄せる
- ◆企業活動によるにぎわい  
仕事、雇用の創出により継続的に繁栄する  
…他のにぎわいは?

**にぎわいの集客範囲、対象者**

- ◆まちなか居住者  
住民が少なくではまちづくりができない
- ◆岐阜市民(全域)  
柳ヶ瀬を好んで訪れる人を引き込む
- ◆市外・県外の人  
中京圏をはじめ、全国、世界から集客できればにぎわいの創出になる

**理想とするまちづくり(デザインテーマ)**

- ◆人にやさしいまちづくり
- ◆歴史を大事にしたまちづくり 信長のまちづくり(楽市楽座等)を参考に
- ◆長良川の伏流水を利用したまちづくり

**機能イメージ**

**にぎわい創出**

- ◎文化・芸術(文化的活動)
  - ・年中無料開放して自由に使ってもらおう
  - ・パフォーマンスの練習・研究の場
  - ※ 既存施設との重複を避け差別化が必要
- ◎イベント・場の提供
  - ・文化イベントの開催(文化的活動)
  - ・物産展の開催(消費活動)
- ◎仕事・雇用創出(企業活動)
  - ・個性ある仕事ができる場
  - ・創造的な産業の振興
  - ・次の仕事の経験、学び、チャレンジ
- ◎商業(消費活動)
  - ・柳ヶ瀬商店街にもメリットがある機能
  - ・居住者増のためには、生活便利施設が必要

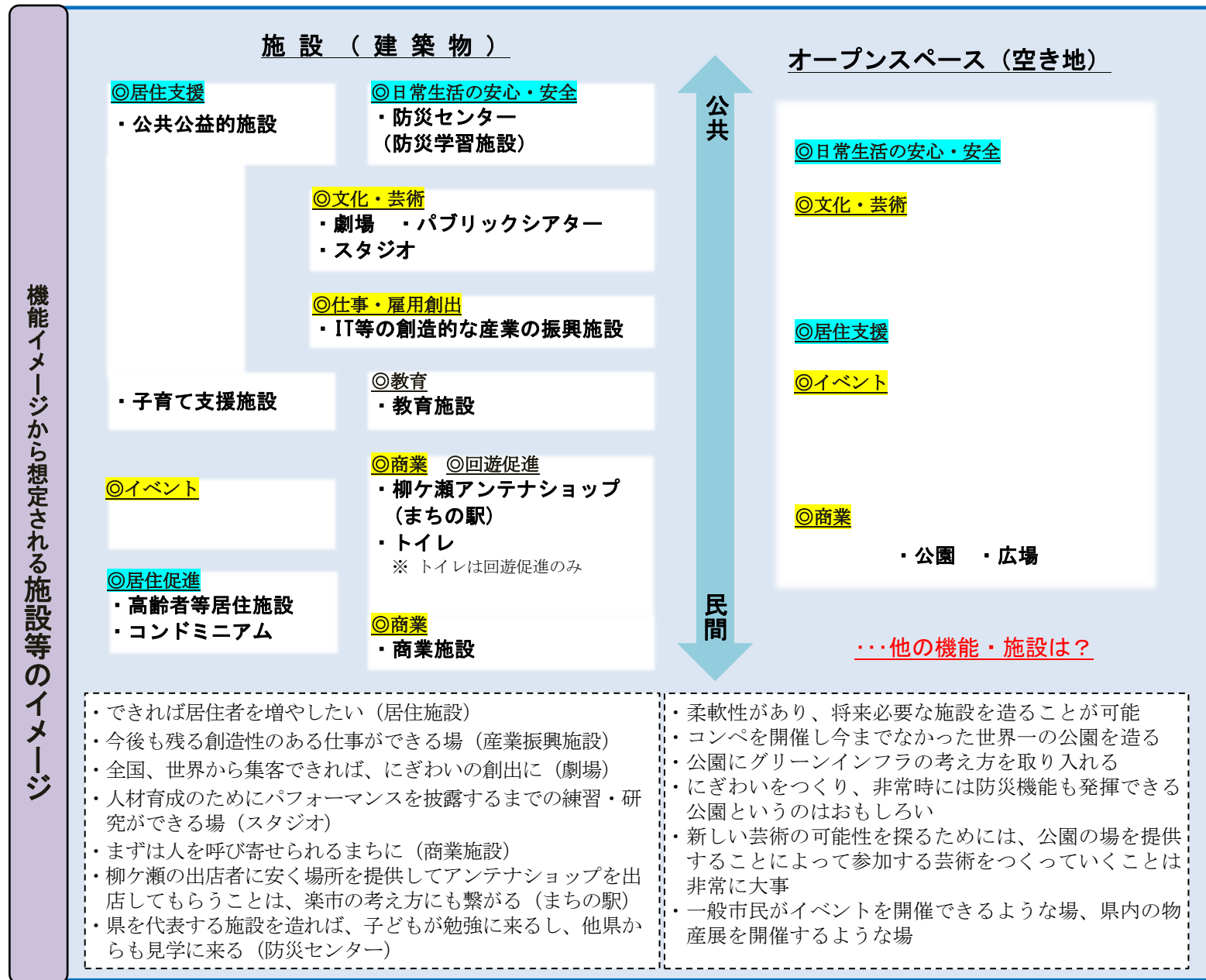
本庁舎跡地 ※メディアコスモスとの関連性

**にぎわい促進**

- ◎日常生活の安心・安全
  - ・防災研修や体験学習等を行う場
  - ・非常時には防災機能を発揮(地域防災力の強化)
  - ※ メディアコスモスの隣の防災公園を考慮
- ◎居住促進
  - ※ 高齢者の都心居住は、高齢者福祉の効率的な推進に寄与
- ◎居住支援
  - ・柳ヶ瀬利用者とリンクした子育て支援
- ◎教育
  - ・学生を集めて波及効果を期待
- ◎回遊促進(動線の確保)
  - ・回遊する上での誘導拠点
  - ・街路樹の利用
  - ・休憩ができる場
  - ※ 南北だけでなく、東西方向に生活・商業を集中させられると良い

南庁舎跡地 ※柳ヶ瀬との関連性

促進



**留意事項**

- ◇ 現実的な議論が必要
  - ・費用以外の様々なことも考慮する
  - ・岐阜市の身の丈に合った企画でないと、市民から受け入れてもらえない
- ◇ 土地の公共性が重要
  - ・公共財産としての土地を大切に考えなければならない
- ◇ 周辺施設の動向に注目
  - ・岐阜高島屋や商工会議所など柳ヶ瀬の集客施設の動向も踏まえて検討しなければならない

◆整備機能・水準と時期

- ・ひとまず公園などとして土地をリザーブし、施設(建築物)整備は時間をかけて検討
- ⇔
- ・まず起爆剤となるような施設を点として整備し、波及効果でにぎわいつなげる

◆行政の費用負担

- ・ハコモノ行政は市民の理解を得られない
- ・市の税金を使いながら、市民以外の人にサービスすることは議論になる可能性
- ⇔
- ・特徴的な劇場など振り切った施設(建築物)で人を集める
- ・本来多様である様々なにぎわいをまとめ、目玉となる特化したものが必要

**論点** 本日の

- (1) 導入機能・施設のイメージについて
  - ⇒ 機能・施設の深堀り
- (2) 留意事項について
  - ⇒ 整備水準・時期、優先度
- (3) 施設の絞り込みのための考え方について
  - ※ 絞り込みに必要な情報など